

平成31年第1回幸手市議会定例会 市政に対する一般質問通告書（通告順）

発言 順位	議席 番号	氏 名	質 問 事 項	質 問 要 旨
1	3	小 林 啓 子	<p>1 中学校3年生のインフルエンザの予防接種費用の助成について</p> <p>2 幸手市における統一地方選挙に向けての対応について</p>	<p>(1) 今シーズンにおける幸手市民のインフルエンザ患者数の状況を伺う。</p> <p>(2) 今シーズンにおける市内小中学校のインフルエンザ患者数の状況を伺う。</p> <p>(3) インフルエンザの感染予防のポイントを伺う。</p> <p>(4) インフルエンザに感染した時の対応を伺う。</p> <p>(5) インフルエンザ流行時期は受験生にとって大切な時期であることから中学校3年生にインフルエンザの予防接種費用を助成してはどうかを伺う。</p> <p>(1) 前回の選挙の反省点を踏まえ、改善したところがあれば伺う。</p> <p>(2) 平成29年12月議会の一般質問で、期日前投票に必要な宣誓書を投票所入場券の裏面に印刷するなどの取り組みについて提案をしたが、その後の進捗状況を伺う。</p>
2	5	本 田 謡 子	1 デマンド交通について	<p>(1) 市民の声をふまえた現状を伺う。</p> <p>(2) これからの対策と予定を伺う。</p>

			2 ごみ収集について	(1) 庭木の伐採した枝木の回収方法を伺う。 (2) 環境カレンダーの外国人対応について市の考えを伺う。
3	6	松田雅代	1 マイナンバーを利用した事務の「契約及び法令違反問題」に関する市の問題について 2 「東部消防組合消防力適正化計画」に対する市の評価について 3 幸手市におけるインフルエンザの今期流行について	(1) 「個人市県民税データ入力業務等の受託者における契約及び法令違反問題」の最大の問題点と市の総括を伺う。 (2) 市の再発防止策を伺う。 (1) 「埼玉東部消防組合消防力適正化計画」に対する市長の評価を伺う。 (2) 「埼玉東部消防組合消防局 消防力適正配置調査報告書」に対する市防災担当の見解を伺う。 (3) 1月27日開催の香日向地区タウンミーティングでの会場からの質疑・指摘に対する市長の受け止めを伺う。 (1) インフルエンザの今期流行については、幸手保健所の定点当たり報告数が、県内の保健所で一番となる週があるなど憂慮すべき状況にあるが、幸手市の状況を伺う。 (2) 市の見解、対応を伺う。 (3) 市の対策を伺う。

			<p>4 「安全な通学」確保について</p> <p>5 子ども議会議員発、外国人観光客を増加させる取り組み（案）について</p> <p>6 公共施設のトイレ洋式化改修について</p>	<p>(1) 先般の子ども議会でも議員から通学路について、「農道の安全確保」、「市の道路計画」、「街路灯の設置」、「圏央道の防犯対策」という観点から質問があり、それぞれ答弁がなされたが、その後の対応を伺う。</p> <p>(2) 改めて、「安全な通学」確保について市、教育委員会の見解を伺う。</p> <p>(1) 先般の子ども議会でも議員から幸手市の観光行政について、「権現堂に小学校から英語のボランティアをおくる」という提案があった。非常に頼もしく、かつ具体的に検討すべき提案と考えるが、その後の協議を伺う。</p> <p>(2) 実現可能性を伺う。</p> <p>(1) 公共施設のトイレ洋式化の現状を伺う。</p> <p>(2) 今後の改修計画を伺う。</p> <p>(3) 具体的に、市の複合施設「図書館香日向分館」は高齢者の利用が多く、洋式化を望む利用者の声を聞く。早期整備を検討すべきと考えるがいかがか。</p>
4	9	小林 順一	1 悩みのある若者への支援の充実について	<p>(1) 悩みを抱えた若者を中心とした相談施設は幸手市に整っているのか伺う。</p> <p>(2) 子ども、若者の相談内容はどのような相談が想定されるのか伺う。</p>

			2 市内居住外国人の災害時安全確保の対策について	<p>(3) 会社等のトラブルなどの解決法、相談場所を知らない人が多いと感じるが、市としてどのように若者に手を差し伸べられるか伺う。</p> <p>(4) 商工会等と連携を取り若者の定住、市内企業等の雇用確保を図るため、若者就労支援ホットラインなどを開設し、自立や就労の支援の拡大を図ることが必要と考えるが所見を伺う。</p> <p>(1) 市内に居住されている外国人の人数を伺う。</p> <p>(2) 現在居住外国人は何カ国の人が居住されているのか伺う。</p> <p>(3) 現在いくつの言語が話されているのか伺う。</p> <p>(4) 防災計画の中で外国人対策はどのようになされているのか伺う。</p>
5	10	中村孝子	1 第6次幸手市総合振興計画前期基本計画について	<p>標記について以下のとおり市長に伺う。</p> <p>(1) 第5次幸手市総合振興計画後期基本計画の総評について伺う。</p> <p>(2) 第6次幸手市総合振興計画前期基本計画の実行について伺う。</p> <p>①観光事業の充実・連携に「幸手らしい個性と商品訴求力のある特産品の開発を推進し」とある。これが実現すれば商工業の活性化にも結びつく。その方策を伺う。</p> <p>②幸手駅西口土地区画整理事業の推進では、「権利者に対しきめ細やかな説明を行うことで着実に推進する」とある。計画の期限内完了を目指して着実に推進する方策を伺う。</p>

				<p>③久喜市と繋がる新しい地域として、この区画整理地区をどのような地域にするのか伺う。</p> <p>④公共交通の利便性の確保において「鉄道事業者に対し、幸手駅の発着本数増加と特急列車の停車を要望していく」とあるが、実現可能な方策はあるか伺う。</p> <p>⑤安全な水の供給で、「災害時における水道施設の復旧体制の強化、安定した水の供給体制づくりに努める」とある。現状これに対する課題があるか、あるとすればその対策について伺う。</p> <p>⑥水道事業の民営化に対する市の考えを伺う。</p> <p>(3) 健全な財政運営について 現状「大規模事業の実施により、地方債の増加、基金取り崩しによる基金残高の大幅減少見込み」と、大変厳しい財政状況と見受けられる。</p> <p>①幸手市財政健全化計画策定前と平成30年度末の財政状況の相違に対する見解を伺う。</p> <p>②市税などの自主財源をはじめとする歳入確保を図るとは何か。</p> <p>③事業の選択と徹底した無駄の排除などによる歳出削減とは何か。</p> <p>④消費税率改正時などに、全庁的に統一した観点で、使用料、手数料など見直しを行い、適正な受益者負担の確保に努めるとは何か。</p>
--	--	--	--	---

				<p>(4) 信頼のある人材育成について 昨今の職員の不適正な事務処理の根本的原因は何か。組織として何が問題なのか。解決のために新計画に盛り込んだ施策は何か伺う。</p>
6	15	大平 泰二	1 市民要望に対する市の対応について	<p>(1) 神扇地内（民地）に山積みとなっている産業廃棄物の種類とその量について（神扇）。</p> <p>(2) 市の行政指導の経緯（回数）と結果について（神扇）。</p> <p>(3) 害虫の大量発生と近隣住民への緊急対応について（神扇）。</p> <p>(4) 行政代執行を含む今後の対応を伺う（神扇）。</p> <p>(5) 緑台2丁目のゴミ屋敷と不法投棄に対する対応について。</p> <p>(6) 市道1635号線脇の排水路整備について。</p> <p>(7) 袋小路の市道認定について。</p> <p>(8) 採納されたが未認定の行き止まり市道用地の有無について。</p> <p>(9) 幸手駅からアスカル幸手までの交通手段について。</p> <p>(10) 市税の財産調査開始通知書の内容について。</p> <p>(11) 各公共施設使用料の軽減について。</p>

			<p>2 消防署西分署廃止問題</p> <p>3 幸手駅西口土地区画整理問題</p> <p>4 人口減少対策</p>	<p>(1) 正副管理者会議の「合意」となっている「今後の方針」は廃止を中止するとは一切明言していないばかりか、廃止方針を「継続する」としている。このことについて12月議会以降の渡辺市長の対応を伺う。</p> <p>(1) 「8年目（平成30年）」までの計画に対する物件移転、道路、予算の進捗状況について。</p> <p>(2) 仮換地指定率と地権者の同意について。</p> <p>(3) 幸手駅西口広場を中心とした土地利用計画と人口増対策について。</p> <p>(4) 幸手駅西口から久喜駅までのバス路線の設置について。</p> <p>(1) 8歳児が415人に対し0歳児が191人（平成31年2月1日）となっている市の現状をどう分析しているか伺う。</p> <p>(2) 中央地区産業団地従業者市内定住対策の有無について。</p> <p>(3) 幸手団地6街区の取壊しに対する市の対策について。</p> <p>(4) 平成29・30年の転出入者数とその特徴について。</p> <p>(5) 公共交通の利便性6.6%の向上について。</p> <p>(6) 税・各種使用料の引き下げについて。</p>
--	--	--	--	---

			5 重点プロジェクトについて	(1) 資金計画に対する決算状況について。 (2) 平成31年から35年度までの事業費の変更について。 (3) 危険な庁舎の改修（アスベスト、耐震）について。
7	7	宮 杉 勝 男	1 各種契約内容について 2 学校で行っているアンケートについて 3 県事業が進展しない件について	(1) 現在行われている各種契約は、幸手市契約規則に則り行われているか伺う。 (2) 第11条(協議による契約の解除等)の中で「必要があると認めるとき」とはどのような場合が想定されるか具体的に伺う。 (3) 第14条(契約の解除)を履行する場合、そこに至るまでのプロセスを伺う。 (1) いじめに関するアンケートの結果について伺う。 (2) 家庭内での児童虐待の実態把握にはどのようなことを行っているか伺う。 (3) 問題が発覚した場合の対処方法を伺う。 (4) 野田市の事件があり、アンケートに対する信頼がなくなったと思うが、今後どのような形で調査するのか伺う。 (1) 幸手五霞線・倉松川改修工事・倉松川流量調査の進展がみられないが、その理由及び今後の予定をそれぞれ伺う。

8	4	小河原 浩和	1 幸手市の総合訴求戦略（シティプロモーション推進方針）の進捗状況について	<p>(1) 29年3月議会と6月議会でフィルムコミッションやシティプロモーションについて質問をさせていただいた。その後、30年4月よりシティプロモーション課が設置され、さまざまな施策が施されていると思う。現在までの成果や今後の取り組みについて伺う。(子育て支援、人口減少問題、若者の定住、観光促進、米のブランド化、ふるさと納税、健康増進、幸手モデルなどの地域医療体制など、その他)</p>
9	1 2	青 木 章	<p>1 キャッシュレス化社会の対応について</p> <p>2 幸手駅西口の今後について</p> <p>3 幸手団地について</p>	<p>(1) 国の考えと幸手市の対応について。</p> <p>(2) 市内商工業者への対策について。</p> <p>(3) 商工会との連携について。</p> <p>(1) バス路線の対応について。</p> <p>(2) バス路線の開設時期について。</p> <p>(3) 杉戸・幸手・栗橋線の整備について。</p> <p>(4) 商店等の誘致について。</p> <p>(1) 空室状況について。</p> <p>(2) 学生とのリノベーションについて。</p> <p>(3) 6街区の状況と今後について。</p>

			4 香日向地区の要望について	(1) 要望内容とその対応について。
10	2	大山重隆	1 「ケアシステム」(高齢者・障害者)の構築・実現について	<p>(1) 災害(大雨・台風・洪水・地震等)・緊急時に要配慮者(支援対象者)として、障害者・高齢者(要介護・認知症)をまず考えなければならない。市の全体計画は国の指導により出来上がっているが、要配慮者(支援対象者)への個別計画(パーソナルサポート)がどのようになされているのか伺う。(この際、しっかりとしたケアシステム・セーフティネットが構築されている事が前提と考えるが。)</p> <p>(2) 幸手市において孤独死された方は、昨年度は何人おられたのか。また、その方々に対する緊急時のケアシステムは機能していたのか、また、今後の対策を伺う。</p> <p>(3) 市民が終末期を自宅で迎える事が出来る在宅医療・ケアシステムは実現できるのか伺う。</p> <p>(4) 「地域包括ケアシステム」構築に向けての決議が平成28年12月に議員全員の賛成で採択された。このケアシステムの実現に向けて、総合振興計画・平成31年度予算でどのように具体化・立案されているのか伺う。</p> <p>(5) 本来介護サービスに使うべき予算を節約して、貯めた基金が約6億あると聞く。市は介護保険の保険者であり、この6億の基金(一部でも)を利用して、「ケアシステム」の確立を図るべきと考えるが、市長の抱負を伺う。また、今後の実現への道筋を市長に伺う。</p>

			2 「地域包括支援センター」の 選考・指導について	<p>(1) 平成30年12月14日に東西地域包括支援センター（民間委託）選考が行われた。その募集形態、応募資格、応募数・者、選考方法・結果について伺う。</p> <p>(2) 募集形態は東西センター2カ所の民間委託となっているが、今後同様の募集となるのか、またその強化対策も伺う。</p> <p>(3) 応募資格に、中立・公正・（適正）な運営を図れる法人とある。中立・公正・（適正）な運営は出来ているのか、また市の指導は的確になされているのか伺う。</p> <p>(4) 包括支援センター（民間委託）は、介護支援事業も行っており、要支援者と介護支援（ケアマネジメント）契約をかわしている。この契約行為はどのように成立するのか伺う。</p>
11	8	木村治夫	<p>1 観光の振興について</p> <p>2 デマンド交通の充実について</p>	<p>(1) 県営権現堂公園にて実施される第89回さくらまつり事業の具体的な取り組みについて伺う。</p> <p>(2) 観光施設・ルートの整備状況について伺う。</p> <p>(3) 観光物産等の充実の具体的な取り組みについて伺う。</p> <p>(4) 事業実施の市における経済効果検証について伺う。</p> <p>(1) 現状の課題と問題点の改善等、取り組みについて伺う。</p> <p>(2) 平成31年度新たな取り組みについて伺う。</p>

			3 平成31年度幸手市一般会計 予算編成について	(1) 歳入確保の具体的見込みについて伺う。 (2) 歳出抑制の具体策について伺う。 (3) 社会保障費関連予算執行の考え方について伺う。 (4) 子育て関連予算執行の考え方について伺う。
1 2	1 4	武 藤 壽 男	1 平成31年度以降の幸手市の 施政方針について 2 東西自由通路と駅舎、駅前広 場の管理について	(1) 財政状況の見解と将来見通しについて伺う。 (2) 少子高齢社会における今後の事業の方向性について伺う。 (3) 公共施設の管理について伺う。 (4) 公共インフラの管理整備について伺う。 (5) 補修を必要としている道路等が多くなっているが、殊に農道、排 水路の補修整備について伺う。 (1) 自由通路(道路)の管理について伺う。 (2) エレベーター、エスカレーター、照明等の施設の区分と管理につ いて伺う。 (3) 東武鉄道との管理協定について伺う。 (4) 駅前広場の管理とタクシー等の営業車と一般車の駐車スペースに ついて伺う。